令和7年6月19日

各位

東 信用組合

理事長 川村 実

元職員による不祥事件について

この度、当組合におきまして、不祥事件が下記のとおり判明いたしました。社会的・公共的な使命を担い、信用を第一として高い倫理観が求められる金融機関として、このような事態を招いた事は誠に遺憾であり、役職員一同深く反省しております。心よりお詫び申し上げます。

当組合は、この事態を深く受け止め、健全かつ適切な業務運営を確保するため、職員の倫理教育を徹底し、内部管理態勢の充実・強化に努めてまいります。

1. 事件の概要

発生店	葛飾支店
事故者	元職員（支店長 60代男性）
発生期間	令和3年2月15日から令和7年4月8日
発覚日	令和7年4月14日
事故金額	35,000円（お客様への被害は確認されておりません）
事件内容	葛飾支店は「かつしかプレミアム商品券」の換金事務を行っており、原則毎年1回、当該事務の事務取扱手数料を受領しております。事故者は、同支店が受領した当該手数料の一部を、同支店の職員親睦会口座へ入金及び後任支店長に対して、当該事務取扱を指示・引き継いでいたものになります。
発覚の端緒	総務部が令和7年3月末決算処理にあたり勘定科目の残高精査をしていたところ、葛飾支店の令和6年度の事務取扱手数料計上額が、実際を受領分より少ないことから、内部調査を実施し発覚しました。

2. お客様への対応

本件は、お客様のお取引に何ら関係するものではございません。

3. 関係機関への届出等

事件発覚後、法令に基づく監督官庁等への届出をしております。

4. 事故者及び関係者の処分

事故者は令和7年5月15日付で解雇処分としました。また関係する役職員につきましては、管理監督責任、経営責任等を踏まえて厳正な処分を行いました。

5. 今後の対応

当組合は、法令等遵守を経営の最重要課題の一つとして取り組んでまいりましたが、今回の事件発生を重く受け止め、コンプライアンス態勢、相互牽制及び内部管理態勢の更なる充実・強化の徹底を図り、信頼回復と再発防止に向けて役職員一同全力で取り組んでまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

担当部署： 東信用組合 総務部

電話番号： 03-3622-7156

午前9時から午後5時まで（土・日・祝日を除きます）